

エンターテイナー“ちゃんサネ”さんと一緒に、
枕崎のことをいっぱい知って枕崎愛を育て、
あなたが案内する観光のおもてなしにも役立てましょう。



もっと 知ろうよ 枕崎

第3回

「景観」のおもてなし

それはそれは遠い昔、霧島の
高千穂峰に天照大御神の孫であ
る「邇邇芸命」が、笠沙野間崎の
大山津見神の娘「木花之佐久夜
毘売」を妻に迎え、「山幸彦」と
「海幸彦」のご兄弟がお生まれに
なりました。
山幸彦は、兄の海幸彦の釣り
針をなくしてしまい、釣り針を
探すため、国分八幡（現在の鹿
児島神宮）のカゴヤマから「無目
籠」に乗って出発しました。錦
江湾を南下した無目籠は、黒潮
に乗り、最初に着いた場所が開
聞岳と向かい合う、この景勝の
地「鹿籠」の海岸であったとい

枕崎を訪れたお客さんになす
「まくらざき」の名前の由来をお
聞かせした後、車中で「腹皮」、
「枕崎鯉船人めし」、「かつおラ
メン」、「縁結び出汁愛そば」とい
った枕崎ならではの料理につい
て話をしながら景色見物へ向か
うのですが…。
初めて枕崎を訪れた方をお連
れするなら、まずは何といつて
も景色のいい、火之神でござい
ましょうなあ。
では今回は、「火の神」や「立神
岩」について学んでいきましょ
う。

■「火の神」の名前の由来

ので、到着したこちら一帯の地
名を、山幸彦の別名（火遠理命）
にちなんで「火の神」にしたとい
うことです。
立神岩は、高さが42メートルあり、
港枕崎の航海安全と大漁満船を
祈願した守護神として崇められ
ています。
そんな立神岩について、面白
い伝承が残っておりますぞ。
それは、「立神と岩戸山の喧
嘩」というお話なんですな。
立神が、とあることで腹を立
て、それを紛らわすために岩戸
山に向かって火を投げつけた。
それが岩戸山の先端に当たって
しまい、火事を起こした。山は
燃えて赤くただれて崩れ、禿
（ちんちよ）山（赤崩山）ができ
た。岩戸山はその仕返しに鉋丁
を立神に投げつけた。立神はそ
のため、身体を切り取られて沖
にそびえ立っている。
それ以来、この二つは互いに
にらみ合ったまま向かい合っ
ているのである。
またその時、隣に硫黄島がい
たそう。この三つはもともと
いい友達であった。二人の喧嘩
を止めさせようと硫黄島が注意
をすると、立神は硫黄島がけ

を見せます。
涼しく登山にはびったりな
この時期ですが、10月に入ると
利尻山の山頂では初冠雪が
観測されます。登山が趣味の
方やこの機会に登山を体験し
てみたい！という方はこの時
期が最後のチャンスですよ。
◆さまざま景色が楽しめる
季節です
涼しくなると海水温が下が
り、さまざまな景色が楽しめ
ます。特に稚内から約43キロ
しか離れていないサハリン
は、天気の良い日にはくつき
りと島影が見ることができ、
感慨深いものがあります。
また、稚内は宗谷岬とノシ
ヤツ岬の2つの岬に挟まれ
た湾のよう
な地形をし
ていますの
で、その両
岬からの朝
日や夕日も
絶景です。
▲朝日がきれいに見える宗谷岬

て、櫂（舟をこぐための道具）を
投げつけた。それに怒った硫黄
島は、怒りが収まらず、なんと
いまだに煙を「ぶんぶん」と噴き
上げているのだという。（笑）
どうでしょうか、山幸彦と海
幸彦の釣り針の話の流れから
「火の神」という名前がついた由
来について語り、立神岩につい
ての民話を話してあげれば、お
客様は「うむ、面白いなあ」と言
ってくれるに違いありません。
火之神に來たついでに、平和
祈念展望台にある戦艦大和の第
二艦隊慰霊塔まで案内し、「なん
と戦艦大和も艦底からちよっぺ
んまで42メートルの高さだったらしい
です。立神岩と同じですねえ」と、
教えてあげてください。
参考文献
・枕崎市誌
・南薩の伝説（著者 徳留秋輝）
・枕崎物語（著者 麓純雄）
火の神の 日子穂穂手見命の
（唱）いつそ魅せられ 立ち姿
岩戸んやきもち

※名称の漢字は全て古事記の表記に統一
しています。



鮭の炊き込みご飯と ツルムラサキの卵とじスープ

ツルムラサキはとても栄養価が高く、クセも
ないのでどなたでも食べられると思います。
炊き込みご飯もスープも今が旬の食材を使
っていますので、ぜひ作ってみてください。

白澤 玲子さん (67・白沢西町)

【鮭の炊き込みご飯】

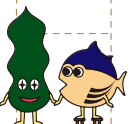
- 材料
米…………… 2合 薄口しょうゆ… 大さじ2
塩鮭………… 2枚 酒…………… 大さじ1
ひじき………… 大さじ2 塩…………… 小さじ1
椎茸…………… 3枚 白ごま………… 適量
ごぼう………… 1/2本

- 作り方
①ひじきと椎茸は水に戻す。椎茸は薄切り、ごぼうはささがきにしてアク抜きをする。
②鮭は焦げ目がつかないように焼き、焼き上がった皮と骨を取り、ひと口大に切る。
③研いだ米を炊飯器に入れ、薄口しょうゆ、酒、塩を入れて目盛りまで水を入れる。さらに、鮭とひじき、椎茸、ごぼうを入れ炊飯する。
④炊き上がったら全体を混ぜて盛り付け、白ごまをふる。

【ツルムラサキの卵とじスープ】

- 材料
ツルムラサキ… 適量 酒…………… 大さじ1
卵…………… 1個 みりん………… 大さじ1
出汁(かつお・椎茸)… 小さじ1 塩…………… 小さじ1/2
かにかま………… 適量 薄口しょうゆ… 小さじ2
水溶き片栗粉… 適量

- 作り方
①ツルムラサキは細かく刻む。
②鍋に出汁と酒、みりん、塩、薄口しょうゆを入れ、煮立ったらツルムラサキとかにかまを入れる。
③水溶き片栗粉でトロミをつけ、溶き卵を入れて出来上がり。



稚内便り



枕崎市の皆さんこんにちは。
9月に入り、夏が終わった感のある稚内です。まもなく訪れる冬に向けた準備も始まります。ぜひ、涼しい稚内も味わってみませんか？
今月は、稚内の気候などについてご紹介します。
◆涼しい！いや…寒いのか？
稚内では、お盆を過ぎると夏が終わった感じがします。
9月の平均気温は約18度で、日中はまだ暖かいので長袖だけで過ごす事が出来ます。しかし、朝晩の冷え込みによる温度差が激しく、薄手のセーターやコートなどが必要になってきます。また、早い家ではストーブが稼働を始めます。
◆利尻山への登山も大詰めです！
この時期は、稚内からフェリーで約2時間、利尻島にある利尻山（標高1721メートル）への登山客でにぎわっています。
▲最北の利尻山に登ってみては？（通称 利尻富士）



▲最北の利尻山に登ってみては？（通称 利尻富士）

問合せ先 稚内市秘書広報課
広報グループ
TEL 0162236387



▲朝日がきれいに見える宗谷岬